

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年7月1日(2010.7.1)

【公表番号】特表2009-537048(P2009-537048A)

【公表日】平成21年10月22日(2009.10.22)

【年通号数】公開・登録公報2009-042

【出願番号】特願2009-509881(P2009-509881)

【国際特許分類】

G 06 F 21/24 (2006.01)

G 06 Q 50/00 (2006.01)

H 04 L 12/56 (2006.01)

【F I】

G 06 F 12/14 5 5 0 B

G 06 F 12/14 5 2 0 F

G 06 F 17/60 1 4 2

H 04 L 12/56 2 3 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月11日(2010.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

オーディオファイルの第1のコピーを記憶することであって、前記オーディオファイルの前記第1のコピーは、前記オーディオファイルの前記第1のコピーを保管しない第1のパーティによって所有されている、ことと、

前記オーディオファイルのプレイバックを求める要求を受信することと、

前記要求が前記第1のパーティからであることを検証することと、

前記オーディオファイルの前記第1のコピーを表す信号を、前記第1のパーティに関連付けられた1つ以上のプレイバック装置に送信することであって、前記プレイバック装置は、前記信号を受信するように、そして、前記オーディオファイルのいかなる部分も、前記オーディオファイルの前記部分を受信したらすぐに前記部分を再生するために前記プレイバック装置が必要とする可能性がある最小時間よりも長く記憶せずに、前記オーディオファイルを再生するように、動作可能である、こととを含む、方法。